

- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
- 一、スポーツに親しみ、健康で明るいくらしを築きます。
- 一、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
- 一、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
- 一、伝統と自然を大切に、住みよいまちをつくります。

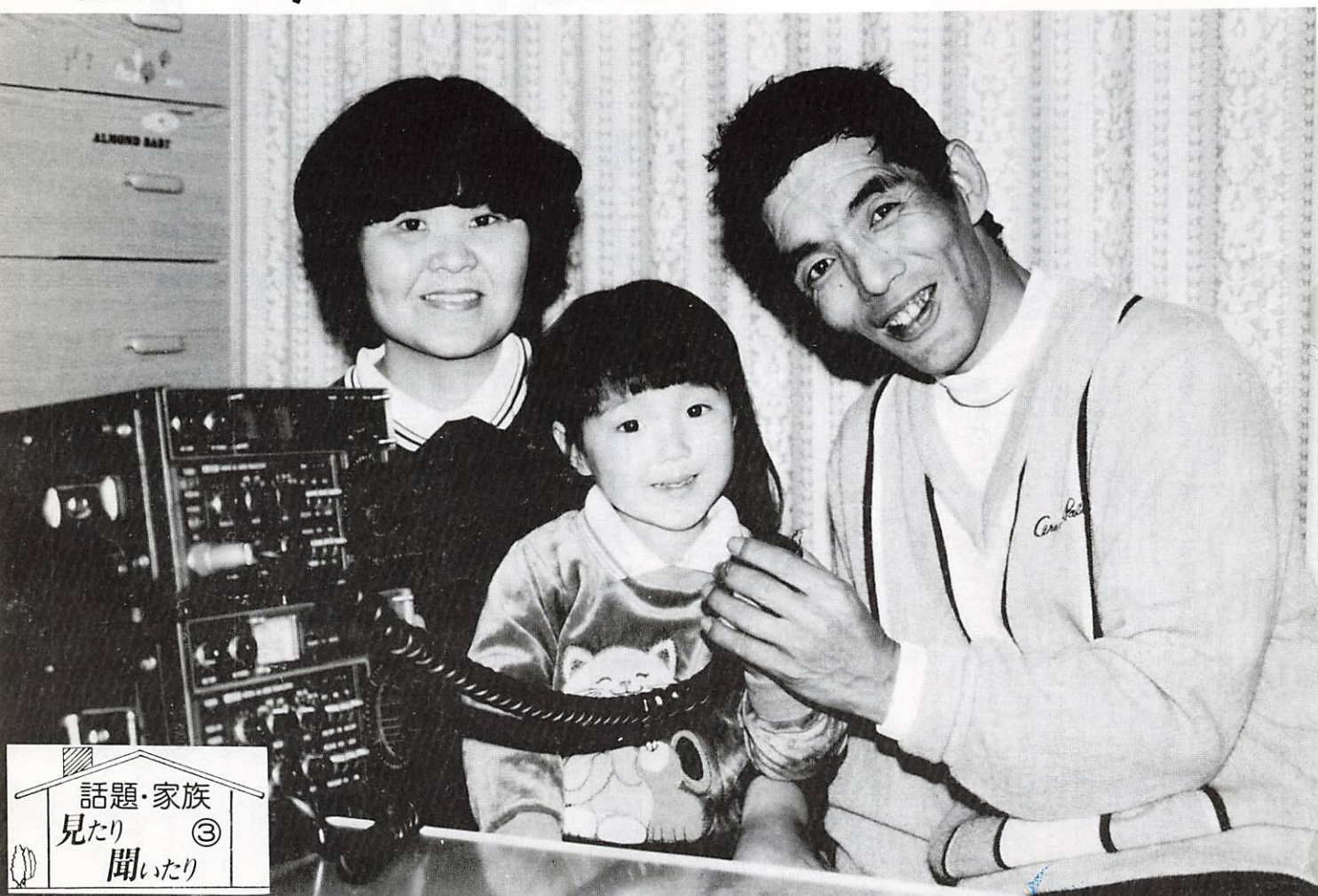
昭和61年

No.412

4/5

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 4111(番代) 754-12

広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日 発行



話題・家族
見たり ③
聞いたり

「ジェイアール、フォー」のコールをする三宅さんファミリー

「ハイ、こちらJR 4 SHX」

夫婦で楽しむ・アマチュア無線

縄田南・

三宅さん

パーソナル無線、アマチュア無線が、静かな人気をよんでいる。
国家試験を受けて開局できるアマチュア無線の免許取得者は、全国で約六十万人、県内に約一万人。
阿知須町内にも約八十人の方がおられるが、実際に開局されている方は、半数の四十人ぐらい。
その中で夫婦でアマチュア無線を楽しんでいるのが三宅謙二さん(四三)と峰子さん。最初に免許を取得したのは峰子さんの方で「六年前に友人にすすめられて」。謙二さんも「おもしろそうなので」と、一年後に免許を取得した。
謙二さんのコールサイン(呼び出し符号)はJR 4 SHX、峰子さんはJR 4 NJO。「最近仕事は忙しくて、なかなか時間がとれません、ときどき大分

県の人たちと交信しています。アンテナと地理的な関係なのか、別府市がよくはいます」。

免許を取得して「阿蘇山に七台の車でドライブしたときに、車同士で交信し合ったのは楽しかった。また広島県の三段峡に行ったときに宿がなかったため、無線で聞いて見つけ、本当に助かりました」。

町内の無線仲間には「同じく夫婦で無線を楽しんでいる松崎了・雅子さん夫婦(表)」やいろいろな世話をしている松本逸平さん(旦北)たち。

結婚して十五年。十二年前に生まれた長女・伸枝ちゃん(三三)も、謙二さん夫婦をマネて「ジェイアール、フォー」のコールをしたり、トランシーバーで遊んだりする。

将来は一家でアマチュア無線を楽しむ「無線一家」になりそうである。

61年度予算

宇部市火葬場を利用

3月定例会
町議

新年度予算など可決

三月定例町議会は三月十日から二十八日まで開かれ、町長提出議案二十五件、議長提出議案一件を審議、決定しました。

議案は一般会計をはじめ国民健康保健事業その他特別会計など昭和六十一年度予算関係七件、それに六十年代最後の予算補正四件、町火葬場廃

止に伴うもの三件、町職員の給与、旅費に関するもの二件が主なもの。あとは県下の市町村が一緒につくっている組合関係の規則改正等。

主決定事項は次のとおり、
▽昭和六十一年度の町予算
一般会計は歳入歳出とも総額十六億一千九百四十二万二千円で前年度より一億八千二百六

万九千円の減。(詳細は別記)
▽予算補正関係 六十年度の一般会計は最終的には歳入歳出とも二億二千三百五十五万九千円となり、前年度最終予算(十六億七千三百三十八万一千円)より四億五千二百七十七万八千円多い予算となりました。

▽火葬場関係 岡山にある火葬場を廃止して四月から宇部市営火葬場を使うことについて関係条例廃止と制定(詳細は四ページ参照)
▽町職員の給与条例改正

国家公務員の給与関係法令の改正に伴う改正。従来は一般職の場合、職能に応じて五等級に分れていたのを七級に改めたものです。去年七月一日にさかのぼって適用
▽町議会委員会条例の一部改正 総務委員会は総務課、税務課、企画課並びに他の常任委員会の所管に属しない事項。産業委員会は産業課、建設課、社会委員会は保健衛生課、住民課、水道課、教育委員会に属する事項を受けもつことを規定

一般会計は十六億千万円

三好町長は「財源の伸びに全く期待の持てない状況の中で、町民のみならずの多種多様な要望のすべてにお応えすることはできませんが、健全財政の堅持」を基本的な考えとし、六十一年度の予算を福祉、教育、産業などの振興と発展のために編成した」と述べています。

一般会計は歳入・歳出とも十六億九千九百四十二万二千円で、前年度に比べ一億八千二百六十九万九千四百一十(一〇・二%)の減。これは町清掃センターの建設工事の完了などによるもの。

では、一般会計を中心に予算をみてみましょう。

一般会計・歳入

歳入は、町税、地方交付税、県支出金、繰入金、娯楽施設利用税交付金などが主なもの。町税は前年度より三千二百三十万八千円(五・一%)の増。地方交付税も三千二百一十五万五千円(八・三%)の増を

見込んでいます。

国庫支出金は町清掃センターの建設が完了したため、五千二百四十万四千円(五二・一%)の減。県支出金も農村総合整備モデル事業が最終年度で事業費が少なくなることもあり、二千六百六十六万八千円の減となりました。

一般会計・歳出

(目的別)

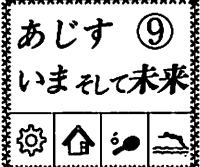
総務費
メカトロ技術センターに七十万円

三億二千六百二十八万円で前年度より約七千六百八十七万円(三〇・八%)の増

経常的な経費がほとんど。新しいものとしては、テクノポリス推進事業として財団法人山口県産業技術開発機構が設置するメカトロ技術センターに七十万円の負担金。宇部市瀬戸原工業団地内に鉄筋コンクリート二階建て七百六十四平方メートルの建物をつくり、制御、機構設計、試験、測定検査機器等を設備し、県内企業等の研究開発、参入を支援するもので、資金総額は三億円。

また、今年度予定されている

干拓地の利用構想は
公共施設など五区域



あじす いま 未来

干拓地
干拓地は山口県が国から払い下げる方針を決めたことは二月

号のこの欄で紹介しましたが、その後の動きを記してみました。

阿知須干拓地の土地利用について山口県は三月十四日、県議会の農林水産、商工労働土木建築の三つの常任委員会に構想を示しました。

十二月県議会で平井知事の「阿知須干拓地を宇部テクノポリス関連用地として有効利用を図るべく、国から払い下げを受けた。土地利用計画は庁内にプロジェクトチームを編成し鋭意検討を進め」という発言を受けて、県は早速、阿知須干拓地対策協議会をつくり、総括・取得・土地利用・造成の四部会を設けて協議、検討を重ねてきました。

その結果、土地利用の方針について国の理解もおおむね得られたので、県議会の委員会で中間報告の意味も含めて提示したわけです。

本町でもこの日、町議会の干拓問題特別委員会に同じ資料を示して説明をしました。これまでにとめられた土

地利用構想は、広域レクリエーション・国際交流・生産・住宅・公共施設の五つの区域利用をめざし、面積、位置等については今後さらにつめていくことになっています。

この土地利用の方向がきまり、県はこれから国(農林水産省)と正式に払い下げ交渉に入りますが、今後の問題として実際に土地利用ができるまでには平均二・八メートルの高さを埋立てる必要があります。来年度から五年計画で海の土を六百万立方メートル、山土を二百万立方メートル入れる予定です。

浸漬土は運輸省や山口県の港湾計画によるものを、山土は宇部市や山口市の山林の真砂土を検討中です。

そのために、この夏までにボーリングや海流調査などを行い、諸問題が解決されれば、来年夏ごろから浸漬土を投入したいとの意向です。

今後、これらの計画が具体化すれば、造成のための諸問題解決へ向けて動き出すことになります。

埋立て計画としては六十二年度から五か年間浸漬土を二メートル、また、二年遅れて山土を一メートル程度盛ることになります。山土二百万立方メートルは十一トングランブトラック約三十三万台分に相当します。

(単位:千円)

水道事業の予算

収益的収入……………	131,636
収益的支出……………	131,636
資本的収入……………	15,000
資本的支出……………	21,737

特別会計の予算

国民健康保険事業……	363,257
老人保健事業…………	600,468
交通災害共済事業……	66,430
同和地区住宅資金…………	795
等貸付事業……………	
同和福祉援護資金…………	4
貸付事業……………	

る参議院議員と町議会議員の選挙費として四百二十万円が計上されています。

衛生費 宇部市火葬場関係に四千七百万円

二億九千四百三十七万六千円で、前年度より約一億八千七百七十八万円(四一・六%)の減。

これは町清掃センター建設工事の完了によるものが主な理由。水道企業関係費に約一億四千四百八万円。宇部市火葬場関係費に約四千六百七十万円(来年度以降は二百万円余の予定)

農林水産業費 モデル事業が最終年度

二億四千四十一万六千円で前年度より三千九百九十六万円(一一・七%)の減。

昭和四十八年度から、本町が取り組んできた農村総合整備モデル事業は最終年度となり、これの関係予算に約六千四百三十九万円。漁港局部改良事業の導流堤築造工事は二年度に入り、約六千八百万円。

一億五千八百五十五万円で前年度より約百七十四万円(一一・二%)の減。

民生費

町単独の福祉事業を継続

一億八千八百九十九万四千円で前年度より約千八百三十四万円(九・二%)の減。

長期借入金金の返済金で、六年度に繰り上げて償還したことにより、元金と利子を合わせて約三千四百四十万円の減となり、前年度借入れ分を相殺して総額でも減となったもの。

公債費

借入金を繰り上げ償還

二億二千三百四十七万七千円で、前年度より約百九十九万円(〇・九%)の増。

阿知須小学校と井関小学校のプールサイドの補修、阿知須中学校のプール浄化槽の据え替えに、約五百六十万円を計上。

教育費

小中学校ともプール関係費

土木費 東岐波・本由良線工事は総仕上げへ

一億千八百一十一万二千円で前年度より約三百四十九万円(三・二%)の増。

主な事業は町道東岐波・本由良線の改良工事で、今年度が最終年度となるため総仕上げへ。舗装は次年度以降。

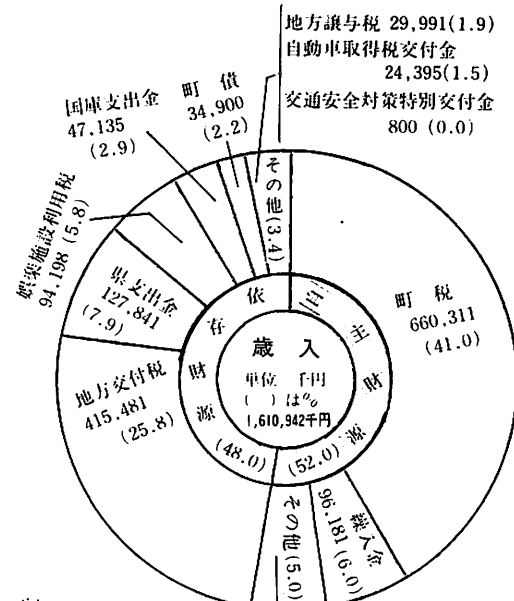
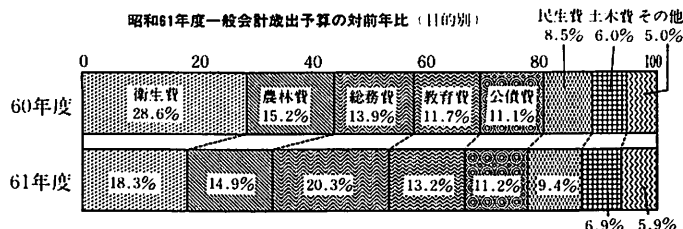
土木費

東岐波・本由良線工事は総仕上げへ

これは同和対策事業の工費の減額によるもの。

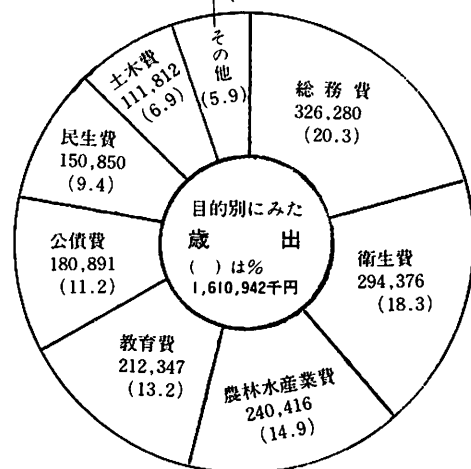
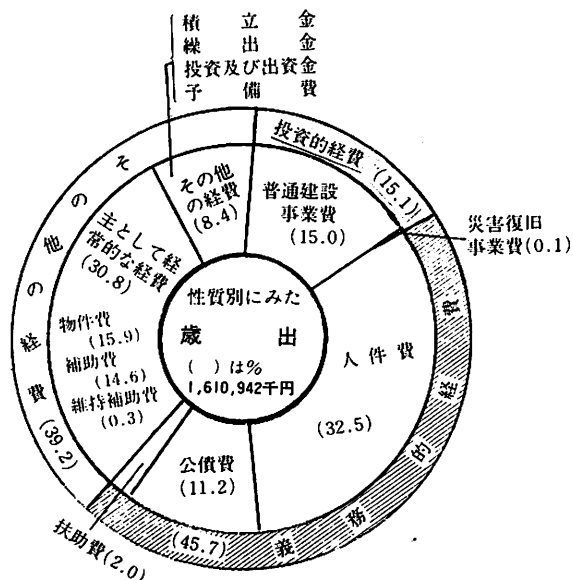
福祉事業に対する国の補助率の切り下げのすむなかで、寝たきり老人の介護人見舞金支給事業や、まごころタクシー券助成事業などの町単独の事業を継続します。

昭和61年度一般会計歳出予算の対前年比(目的別)

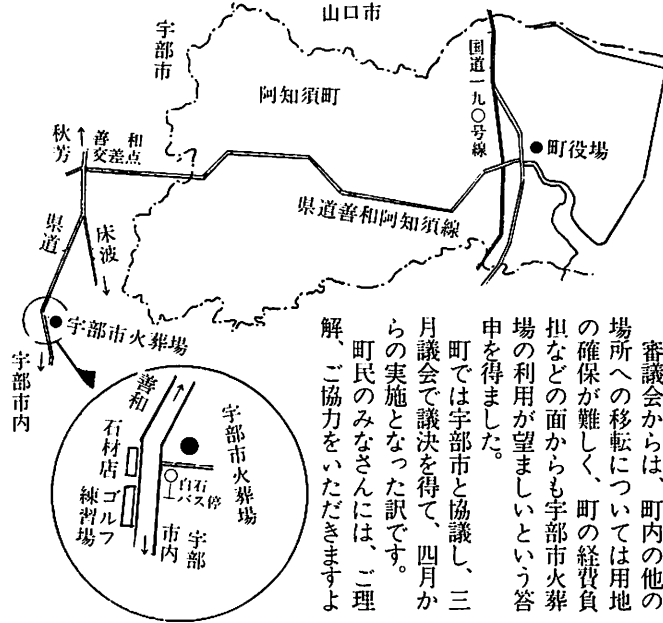


分担金及び負担金 23,889(1.5)
諸収入 37,981(2.4)
財産収入 11,768(0.7)
使用料及び手数料 6,069(0.4)
雑収入 1(0.0)
雑収入 1(0.0)

議会費 51,614(3.2)
消防費 22,732(1.4)
予備費 9,000(0.6)
商工費 5,689(0.4)
労働費 2,682(0.2)
災害復旧費 2,253(0.1)



宇部市火葬場位置図



四月から岡山の町営火葬場を廃止して、宇部市火葬場を利用するようになりました。そこで今回は担当者、その経緯や宇部市火葬場の施設について聞いてみました。

役場は1階

保健衛生課の巻

なぜ、宇部市火葬場を利用するようになったのか

昨年暮れに完成した町清掃センターを建てる際、地元の浜表・赤迫両地区から火葬場移転などの要望がありました。赤迫地区から昭和五十八年十二月議会へ火葬場移転などの請願も出され、社会委員会で全員一致で採択、本会議でも万場一致で採択されました。浜表地区からも五十九年六月に同様の請願が出され、同じように採択されました。

町ではこの二つの請願の主旨をくみ、六十年代末までに火葬場を移転することを計画し、審議委員会を設け、このことを諮問しました。

審議会からは、町内の他の場所への移転については用地の確保が難しく、町の経費負担などの面からも宇部市火葬場の利用が望ましいという答申を得ました。

町では宇部市と協議し、三月議会で議決を得て、四月からの実施となった訳です。

町民のみなさんには、ご理解、ご協力をいただきますよう

宇部市火葬場の概要

所在地	宇部市大字川上字白石1010番地
電話	0836 (21) 0260
敷地	6,909㎡
設備	火葬炉……7基 (燃料……A重油)
主な施設	火葬炉、収骨室、斎場待合室、炉前室、事務室
使用料	1,300円(従来900円)
火葬料	なし(従来5,000円)
受付時間	午前10時～午後5時
定休日	1月1・2日、8月15日

宇部市火葬場はどうなっているのか

宇部市上宇部にあり(図参照)町役場から車で約十五分、大型タクシーで片道二千五百円のところです。施設は火葬炉が七基あり、一体の火葬に、一時間四十分ぐらいかかります。

阿知須町の人が利用しても宇部市民と全く同じ取扱いです。

火葬が終わるまでの時間、遺族はどうすればよいのか

待合室があります。これまで遺族三軒分でしたが、阿知須町が加わることで建て増しされ、座ってゆっくり待つことができるようになります。

使用料関係はどうなっているか

火葬場の使用料が千三百円

かかるだけです。これまで町の火葬場を使っていたときは使用料九百円と火葬料が五千円でした。日曜・祭日はさらに二千円増しでしたが、これからはそれと必要ありません。

したがって、使用料は四百円高くなったが、火葬料は五千円より七千円少なくてすみます。

火葬の手続きは今までと変わらないとのことだが

全く変わりません。医師の「死亡診断書」をもらわれて、平日の場合は町住民課で「死亡届」を提出されたのち保健衛生課で「火葬届」を提出していただきます。土曜午後、日曜祭日は町の宿直員が受け付けます。

「火葬届」が提出されたのち町では、宇部市火葬場に連絡。火葬の時間を決めて届け出人に連絡します。

火葬場の休みは正月の一日、二日、お盆の十五日です。あとは毎日午前十時から午後五時まで受け付けます。

町栄養改善推進協議会(門出清子会長)では、このほど「親と子の料理教室」を開きました。

おばちゃんたちが、ひなあられをつくっているのを見て、いってあふらの中にこはんを入れてあみですくいあげて、あじをつけたり、ピンクいろにしたり、みどりいろにしています。きれいになるなあとおもいました。そのあと、じぶんたちのケーキをつくりました。

阿小一年 どうゆみこ

あさ、こうみんかんのおやと子のりよりきようしつにきました。はじめにもんでのおばあちゃんが、「よくきましたね。じこしうかいをしてもいいでしょう。」といわれました。わたしのばんがきました。

「くどうゆみこです。」と小さいこえでいいました。はずかしかった。それから二つのグループにわかれまして、つくったのは、にんじんポタージュとかたんぱく豆腐です。まずわたしは、にんじんをあらいました。手がつめたかったです。レタスをチャップチャップ音をさせながら、あらっては、ザルに入れました。つぎにたまねぎのかわをむきました。それをじゆんばんにきりました。にんじんをきるとかいた。たまねぎをきるとなみだがでる。にくは、やおおなのになかなかきれないでもがなばった。手をきりそ

うでこわかった。なべにバターを入れてたまねぎをあいやんがいためににんじんやスープやごはんを入れてぐつぐつにました。

おばちゃんたちが、ひなあられをつくっているのを見て、いってあふらの中にこはんを入れてあみですくいあげて、あじをつけたり、ピンクいろにしたり、みどりいろにしています。きれいになるなあとおもいました。そのあと、じぶんたちのケーキをつくりました。

固定資産税・町県民税

納期前納付には報奨金

四月は六十一年度の固定資産税(都市計画税を含む)の最初の納入月です。

固定資産税は、四月十七日(木)から三十日(水)までに一年分まとめて納めると「納期前納付」といって報奨金が受けられます。

報奨金の額は一期分の納税通知書に記載してありますが、利率に換算すれば月一%になります。

たとえば、固定資産税が年額四万円の場合、表1のとおり二、三、四期分合せて千

八百円が報奨金となります。

同じように、町県民税(普通徴収のみ)は最初の納期が六月、二期以降は八月、十月、一月となっているため、六月三十日まで一年分を納めると、十か月分が報奨の対象となります。

現金での前納は「全期納付書」三枚が必要

現金での前納付を希望する人は、後日納税組合長を通じて配布する「全期納付書」三枚を町出納室の窓口にお持ちください。納入の期日は、固

納期前納付の計算例

納期	納入月	金額	四月に前納したときの報奨金
一期	四月	一万円	報奨金なし
二期	七月	一万円	二か月前納により二百円
三期	十月	一万円	七か月前納により七百円
四期	二月	一万円	九か月前納により九百円

(表1)

昭和61年度各税の納期

税目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
町県民税(固定資産税)												
町県民税(都市計画税)												
軽自動車税												
国民健康保険												

(表2)

定資産税が四月十七日から三十日まで。町県民税が六月十七日から三十日まで。

口座振替制度の前納は町税務課まで連絡を

金融機関からの口座振替制度を利用されている人で、前納を希望される人は、固定資産税は四月十九日(土)まで、町県民税は六月十九日(木)までに町税務課課徴係係(

電話四一一一内線二〇四、有線二一五三)へ地区名、納税義務者名、金融機関名をご連絡ください。

なお、納期前納付の制度は国民健康保険税や町県民税特別徴収分には適用されません。今年度の各税の納期は表2のとおり(納期限は月末、ただし月末が日曜・祝日のときは翌月一日)

町職員数職員の異動

官公庁は四月から新しい年度に入りました。このため、町も学校も四月一日付で人事異動がありました。

〈役場関係〉

▼係長級 保健衛生課保健衛生係長 坂井達穂(保健衛生課国民健康保険係長) 保健衛生課国民健康保険係長 江村久枝(水道課水道係長同格) ▼係級 議事事務局書記 村

田泉(総務課交通安全係) 総務課総務財政係 新谷政子(出納室出納係) 総務課交通安全係 重村伸二(社会教育課社会体育係) 出納室出納係 田中圭子(総務課総務財政係) 税務課固定資産税係 中嶋清(建設課管理係) 住民課福祉係 深井孝之(保健衛生課保健衛生係) 砂郷保育園保母 網田弘子(岩倉保育園) 砂郷保育園調理員 竹原貞子(給食センター) 岩倉保育園保母 松代俊子(砂郷保育園) 保健衛生課保健衛生係 天野和成(産業課農林係) 産業課農林係 山田隆司(住民課福祉係) 建設課管理係 西村敏之(建設課土木係) ▼新採 建設課土木係 松井浩之、建設課都市計画係 香川美枝、水道課水道係 藤井裕英

▼退職 岡田良子(保健衛生課保健衛生係長) 浜野佐々子(砂郷保育園) ▼教育委員会事務局 ▼係級 社会教育課社会体育係 橋本敦義(税務課固定資産税係)

〔校長・教頭〕

野島校長 石原 富高 阿知須教頭 相談部長 山本 幹雄 井関教頭 阿知須教頭 豊島 信道 幸礼教諭 井関教頭 藤田 隆 淳美教諭

〔教諭〕

阿知須 山本 基子 小郡 椿 桂子 公集 岡崎 聡 上宇部 辻本紳一郎 採用 井関 山本 論 福川 大内 難波 綾乃 阿知須 小郡 矢儀 典子 向島 河本シズエ 綾木 吉田 稔 中央 渡辺 隆男 井関 秋月 吉田 裕子

▼中学校の部

阿知須 藤永 正明 厚狭 阿知須 理科 吉村 洋一 採用 川西 三輪 和子 阿知須 大内 中西 義隆 串 火除 崇 阿知須 林真由美 非常勤講師

〔敬称略〕

新年度の区長さん

地区名	区 長 名	世帯数
小東	網広 博幸	二九
小西	中野市之進	七四
小南	武安 勝	八二
前山	柳井 留雄	五五
北祝	岩井 久生	五一
南祝	中尾 哲夫	一四九
恵比須	今岡 魏	五九
築地	上野 浩明	五三
東	江本 忠雄	四九

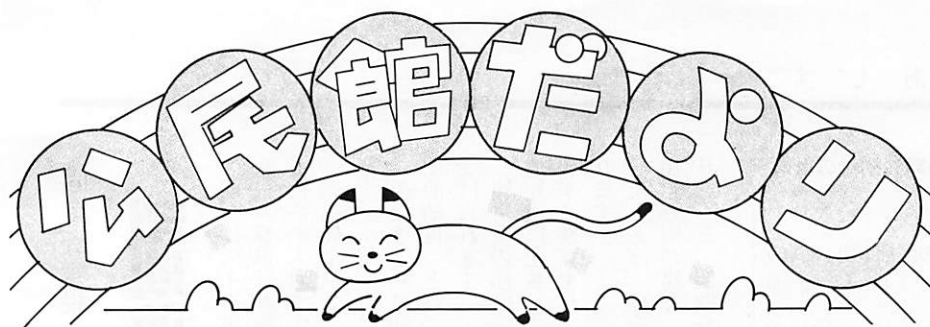
岩前	上野 満	五八
岩前	高井 昭博	四二
岩上	西村 孝	六一
岩上	大坪 開人	四〇
岩東	原田サツキ	三六
岩西	中島 豊	二六
岩北	山本 尚良	五〇
岩北	八木沢圭以	四〇
岩北	辻野 正純	二八
岩北	香田 精憲	六五
岩北	赤迫 文男	四五
岩北	井関 義雄	三九

野口	佐藤 明人	四三
杖川	山根 敏昭	二七
河内	藤田 敏彦	五五
源河	西村 滋	二九
向井	正司 雅晴	二七
引野	中原 謙二	五三
仙在	岡田 春一	二六
青畑	小林 和子	八
焼野	秤谷ツイ子	三

(世帯数は四月一日現在)

田泉(総務課交通安全係) 総務課総務財政係 新谷政子(出納室出納係) 総務課交通安全係 重村伸二(社会教育課社会体育係) 出納室出納係 田中圭子(総務課総務財政係) 税務課固定資産税係 中嶋清(建設課管理係) 住民課福祉係 深井孝之(保健衛生課保健衛生係) 砂郷保育園保母 網田弘子(岩倉保育園) 砂郷保育園調理員 竹原貞子(給食センター) 岩倉保育園保母 松代俊子(砂郷保育園) 保健衛生課保健衛生係 天野和成(産業課農林係) 産業課農林係 山田隆司(住民課福祉係) 建設課管理係 西村敏之(建設課土木係) ▼新採 建設課土木係 松井浩之、建設課都市計画係 香川美枝、水道課水道係 藤井裕英

▼退職 岡田良子(保健衛生課保健衛生係長) 浜野佐々子(砂郷保育園) ▼教育委員会事務局 ▼係級 社会教育課社会体育係 橋本敦義(税務課固定資産税係)



「公民館だより」はこれまで騰写刷りのものを毎月各戸にお配りしていましたが、今月から、この広報紙の紙面を利用することになりました。公民館の行事、連絡ごと等についてはこの紙面をよくご覧いただきますようお願いいたします。

古代に思いをはせて:

阿知須町歴史講座

遠い古代に思いをはせる...

三月七日(金)午後一時三十分から町公民館で行われた「阿知須町歴史講座」には約三百人が集まり、古代の話に耳を傾けました。講師は浜表出身の松崎寿和先生(広島大学名誉教授)で、松崎先生は古代史が専門。当日は「阿知須町附近の歴史について」ということで縄文時代や弥生時代等のたいへん興味

ふれ合いを大切に

町青年団が老人敬愛運動

町青年団(山辺国男団長)では三月十六日(日)に老人敬愛運動を展開、おとしりに喜ばれました。これは、青年団がおとしりとのふれ合いを大切にしようとして毎年行っているもの。当日は、午前中阿知須小グラウンドでゲートボール大会、午後は勤労者体育センターでレクリエーションがあり、おとしりたちは早春の一日を楽しく過しました。

◇各種大会の成績◇

▽楽しく走ろう会

○タイム宣言(差が五秒以内)
三K m 宮重美子(浜) 縄重利明(小南) 金沢真司(前山) 伊藤圭一(沖の原) 山本哲也

のある講演をされました。また、講演後は浜表にあった塚穴跡の現場にも出向かれ、当時の模様を話されました。



▲阿知須町歴史講座

※二・四・五K m該当者なし
(井関)

○タイム競技

二K m ①児玉幸登(沖の原)
②稲本しのぶ(井関)
③山本しのぶ(井関)
三K m ①金沢友幸(前山)
②重村平太郎(旦北)
③松井敏行(浜)
四K m ①水本伸次(井関)
五K m ①国重康彦(砂三)

お世話になります

地区公民館長(敬称略)

小古郷 安永秀吉、鴨生原 岩井久生、東条 大沢義雄、縄田 安光清、中村 新田悦三、西条 中村昭三、浜 田村三正、砂郷 西村勲、飛石 小林武男、沖の原 西田捷男、岩倉 徳永孝一(岩西前)、旦 竹原陽一、岡 大下義明、浜表 田尾喜一、赤迫 林幸年、井関 高原義雄、

▽教育長杯ソフトボール大会

優勝 岩倉チーム
準優勝 旦岡チーム
第三位 仙在チーム

▽体力づくりオリエンテーリング大会

小学生の部 縄重利明・山田拓広
チーム
家族の部 磯金竹雄チーム(西条)

バドミントン同好会

会員募集

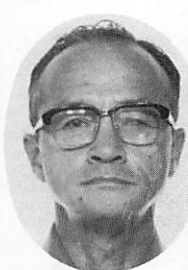
練習日 毎週水曜日(阿知須中体育館)金曜日(勤労者体育センター)
時間 午後八時~午後十時
会費 七百元(一か月)。ただし、入会金五百円が必要。
申込先 吹上義男(縄南、電四四六八)

社会体育推進員(正のみ)

小東 杉村豊、小西 江本保文、小南 山田一恵、前山 林昭敏、北祝 深野茂、南祝 河村正彦、恵比須 古谷静男、築地 深元東原、東 尾中国一、縄南 角友孝雄、縄北 浜西主税、

手話の輪を広げて

井上 博(砂三)

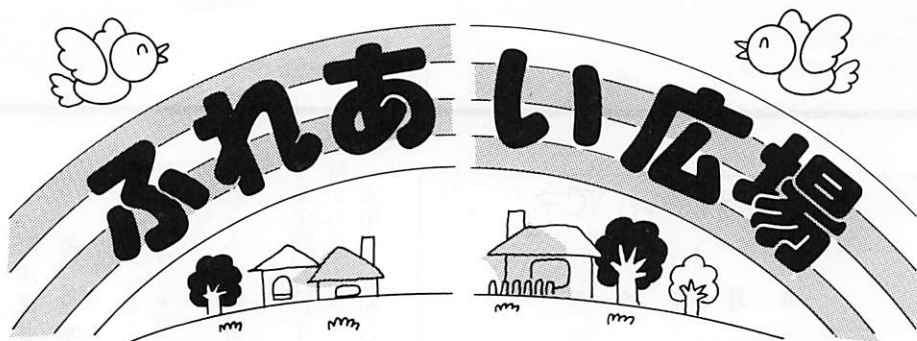


私は生まれた時から今日までろうあ者の立場で生きてきました。耳が聞こえないことで今まで一番苦労を感じたのは、今のようには手話通訳者がいなくて、

んあります。しかし、六年前に阿知須町に手話友の会が結成されたことは喜ばしいことです。毎週末曜日の夜七時から一時間半、手話の勉強をずっと続けています。しかし、手話を学ぶ目的でなく、自己の趣味として入会し、途中でやめられる方があるのはちょっと残念です。また、私ももっと楽しく勉強し、ろうあ者の自覚を持たなければと反省をしています。今後の活動としては、どのように現在の手話の輪を広げていくかということだと思います。現在、全国的に手話がブームとなっており、本当によいことだと思います。そして、このブームを継続していくためには、ろうあ者問題を社会の中へ啓発していくことが大事だと思います。ろうあ者の日常生活における情報量の不足は、手話が広範囲に通用する社会、つまり手話を学ぶ人が増加すれば解決されると思います。手話サークルの皆さん、共に心を一つにして活動していきましょう。

派遣社会教育主事が交代しました

よろしく願います
岡 研一(川西中学校から)
お世話になりました
森王 望(防府教育事務所社会教育課へ)



「ふれあい広場」はみなさんのページです。町政への提言や身近かな話題、絵画、写真など町企画課（有線二二四四）へお寄せください。

ぼくの学校 わたしの学校

4月

阿知須小学校

8日 始業式
9日 入学式
26日 参観日

井関小学校

8日 始業式、入学式
25日 参観日

阿知須中学校

8日 始業式、入学式

「乾布摩擦」と「咬む・咬む運動」やりませんか

望月さん「県民の声を聞く会」で提唱

県は「第四次県勢振興の長期展望」をまとめるに当たり、県下八地区で「県民の声をきく会」を開きました。

宇部小野田地区では十二人が発言する機会が与えられました。が、本町からは望月太喜雄さん（飛石・元宇部工専教授）が出席、健康づくりについて「乾布摩擦」と「食べ物をよくかんでたべる」とを提案しました。

次はその要旨です。

「明るい健康づくり」こそ、平和で健康な家庭の基礎であり、明るいまちをつくるための源であると思います。では「明るい健康づくり」をどのように進めて行くかということになると、なかなか名案がないのが現状ではないでしょうか。

そこで私が提案したいことは、乾布摩擦を小・中学校の教育の場にとり入れることです。私の経験から、こんなに有効で、しかも経済的負担のかからない健

康法は他にないのではないかと、思います。

もう一つ提案したいことは、私は「咬む、咬む運動」と名付けていますが、ものをよく咬んで食べるこの実践です。

私の体験を話すと、交通事故に遭って三十四日間意識がなく、意識が戻ったのちも、のどの気管が麻痺しているためか、食物がのどを通りませんでした。流動物を直接、胃に入れる日々が九十日も続きました。カロリーは千五百で十分あるはずですが、私の体はどんどんやせていき、手足の皮膚は老人のようにツヤがなくなりました。ご飯を食べ始めて一か月経った頃には、元の体にもどり、『人間が自分の歯で食物を咬み、自分の唾液と混ぜ合わせて食べることが本当に大事である』ということを知りました。

食物は唾液と混ぜてこそ消化されるのです。咬む、咬む運動「こそは、健康法の基本だ」と思います。私は三、四年来、悪かった腹の調子が、玄米をよく咬んで食べることですっかりよくなりました。

学校で、家庭でこの「咬む、咬む運動」が徹底されることを望みます。

短歌

正司 ウメノ
五人の孫みなすこやかに育ち来て卒業入学と忙しき春

木原 百合雄
冬以来ハウスに入りくるジョウウビタキいとほしなり飼付けはじめぬ

中本 幸枝
コンクリート塀の温もりに芹青く立つ田に入りて連根を掘る

松尾 君代
葉牡丹の永く保ちて立ちそめし花茎に花小さく咲きぬ

砂村 ヤスコ
雪解けの水たまりみる庭先に赤き角芽の芍薬のいづ

平海 アサノ
春近しカルスト台地の山焼きに亡き子と遊びし遠き日思ふ

藤重 アヤ子
山の間を遠く来りし湯の里に一夜の宿り細雪降る

師井 泰枝
期待待ち訪ひし祖国に会へぬ親恋ひ待つ孤児のもう若からぬ

藤重 幾代
午前三時ハレーすい星出づるにも起きて見に立つ気負いもあらす

古谷 トヨ
寒き朝日課となせし洗濯も生きるあかしと冷き手を見る

松代 二郎
孫のくれし湯呑愛でをり清水焼

さんの
◇篤志▽匿名(148・149回)▽藏藤省治さん(砂二)はあき缶募金

吉村 明長女佳那子3・7北祝
吉木稔昌長男稔博2・26寺河内

死亡(ご冥福を祈ります)
名 死亡月日 年齢 住所
藤重 只一 1・30 83 旦北
竹田 正彦 2・26 91 寺河内
生田 一枝 2・27 81 中村
森崎 幸助 2・27 71 旦東
工藤 秀子 2・28 49 恵比須
片山 忍 3・1 77 河内
中谷マキコ 3・4 65 砂二
泉元 正輝 3・10 45 浜
徳田ミチエ 3・19 88 南祝
藤井 梅雄 3・24 71 旦西
(三月二十五日受付分まで)

よろこび
おかないみ
(届出順)

出生(おすこやかに)
親の名 続柄子の名 月日 住所
伊藤敏宏長男一 成1・26 飛石
三谷昌之二男 学 2・20 浜
塩谷敏彦長女 瞳 3・5 築地
三隅孝義長女 美 3・5 前山
中原幸二女 麻 美 3・17 引野

◇小中学校図書購入費▽十四万二千円▽吉南信用金庫阿知須支店
◇広報送料▽三千円▽福田一順さん(宇部市野原一丁目14-10-1号、東区出身)
◇町社会福祉協議会
◇香典返し▽森崎キミさん(且東)は夫幸久さんの▽中谷芳甫さん(砂二)は妻マキコさんの▽泉元昭子さん(浜)は夫正輝

4 月 の メ モ

- 6～14日 春の交通安全健民運動
- 8日 健康相談(役、前9時半)育児相談(役、後1時半)
- 15日 親と子の本読みの会(公、前10時)紙人形教室(公、後1時半)
- 17日 3種混合(役、後1時半)
- 19日 献血(役、前9時)
- 20日 町民運動会(阿中グランド、前8時半)
- 21日 ポリオ生ワク投与(役、後1時半)
- 25日 高齢者教室(公、後1時半)
- 30日 麻しん(新井医院、後2時)

(役＝役場、公＝公民館)

今 月 の 納 税 ～ 4 月 ～

- 固定資産税
- 軽自動車税

人の動き(国勢調査との比較)

住 民 登 録		国 勢 調 査	
(昭和61年3月31日現在)		(昭和60年10月1日)	
3,912人	人	口	8,407人
4,447人	男	性	3,866人
8,359人	女	性	4,541人
2,275世帯	世帯数		2,330世帯
3月分の人の動き			
出 生	7人	転 入	59人
死 亡	7人	転 出	66人

どうぞ、ご見学を

町清掃センター
毎週月・水・金曜日

町清掃センターは四月から毎週月曜日・水曜日・金曜日を見学日とし、この日に見学される人には係員が説明します。

見学時間はいずれも午前九時から正午まで。

去年十一月から稼動してい

おし
らせ



ますが、これまで機械や作業の都合で見学者の説明まで余裕がありませんでしたが、資料もでき、ご案内できる態勢になりました。グループ、家族づれ等でどうぞご見学ください。

前日にご連絡いただければなお結構です。電話四九五三(よくごみ)、有線二七二七。

十七夜は七月二十日

花火大会も同じ日に

ことしの恵比須神社十七夜祭は七月二十日(日、海の記念日)です。山車の当番は砂郷、管絃船は西条です。

花火大会もこの日に行われます。

町民運動会は毎年
四月の第三日曜日

町民運動会はことしから毎年四月の第三日曜日に開かれることになりました。

したがって、ことしは四月二十日に阿知須中学校運動場で開かれます。この日が雨の



阿知須町の保健婦として在任二十三年、この三月末日で勇退した。この間に指導した乳幼児は約二千人。その母親場合は次の日曜日。それでも雨のときはとりやめとなります。

町民運動会は町内の一大行事のため早くから日程を定めてほしいという声に合わせて体育関係者が協議のうえ決めたもので、今後はこの日程で行われます。

町保健婦として二十三年、
三月に退職

岡 田 良 子 さん

宇部市東岐波



昭和三十年代は保健婦がまだ人々に理解されないころだったようだが

「保険の外交員と間違えられて、保健の指導に訪れたのに家に入れてもらえないこともよくありました」

その頃は結核患者もまだかなりいた

「着任した当時、結核患者として九十八人が台帳に載っていました。しかし、その実態がよく把握されていないので一軒ずつ訪問して本人や家族に会って話をし、すでに治った人は台帳から消し、入院の必要な人は入院措置をしました。家の人は結核をまだまだ隠しておこうとされるころでしたので、大変、にくまれたこともありました。二年間で登録者は半分に減りました」

その活動が県でも高く評価された。そのあと母子保健と取組んでみて本町の発育状

況は?

「一般的にみて出生時は県平均を上回っていますが、三歳児検診では劣ります。小学校に上ったときはまた県平均どころに戻るようです」

その母親たちの傾向は?

「数年前から育児に不安を感じのお母さんがふえています。自分の兄弟姉妹が少ないので弟妹の面倒をみたことのない人が多い。したがって自分の子の扱いもよく判らない、相談する人も少ないということのようです。私が担当した中で一年の出生者が最低六十八人。最高百三十八人。近年は平均八十人ぐらいです」

東岐波区丸尾原から通ってきて阿知須の人について感じたことは

「保健婦の仕事はその人の保健や生活面で秘密を守ることが大事です。ですから町外の者の方がかえって安心感をもたれます。着任当時の婦人会、その後に組織した栄養改善や母子保健の推進員さんたちには大変お世話になりました。保健活動が浸透していったのもこの方々のお陰だと思っ感謝しています。みなさんには本当に温かくしていただきました。あとは小野田市から通う高田保健婦がいます。私同様によりしく願います」